

調査マニュアル

和田班 0315076 小林将希
0315097 羽根田恵美
0315106 和田桃子

【調査項目】

和菓子店におけるデパート内店舗・専門店は外国人観光客が持ち帰れる和菓子であることを基準とし、それぞれの和菓子店においてメインとなる商品の賞味期限が2週間以上の店舗を調査対象とする。インターネットのサイトは上記店舗に当てはまる店舗を対象とする。

【調査対象】

デパート内店舗

銀座三越地下二階（銀座4-6-16） 銀座松屋地下二階（銀座3-6-1）

赤坂柿山

佳新堂

あめやえいたろう

豆源

王様堂本店

寛永堂

鎌倉五郎本店

黒船

銀座あけぼの

清月堂本店

銀座松崎煎餅

叶匠壽庵

十火

宗家源吉兆庵

とらや

がんこ職人

坂角総本店

まめや金澤萬久

専門店

空也（銀座6-7-19）

風月堂（銀座6-6-1）

あけぼの（銀座5-7-19）

瑞花（銀座6-6-5）

萬年堂（銀座5-8-20）

きくのや（銀座5-8-20）

源吉兆庵（銀座7-8-9）

松崎煎餅（銀座4-3-11）

とらや（銀座7-8-6）

【調査方法】

- ①商品案内において多言語表記がなされているものや理解しやすくするために工夫されているものをお店に確認をとってから撮影する。どうしても撮影が難しいものは可能な限り情報をチェックシートのメモの欄に記入する。
- ②チェックシートの項目に従って調査し埋める。
- ③気付いたことやチェックシートに当てはまらないもので残しておきたい情報があれば、メモの欄に書く。

【分析の観点】

- ・日本独自の文化や魅力を伝えるためにどのような工夫がされているか。
- ・使用されている言語の種類はどれくらいあり、言語のかたよりなどがあるのか。
- ・デパート内店舗と専門店ではどのような違いがあり、それぞれどのような特徴があるのか。
- ・サイトではどのような表記がなされており、店舗の表記とどのような関係があるのか。

【チェックシート】

一店舗につき二枚で、店舗用とサイト用にそれぞれ記入する。

商品の説明など複数あるもので形態が同じであるときは、一つだけを取り上げ調査する。基本チェック形式で、必要に応じて詳細を自由記入する。

多言語対応ページ【有・無】

言語【[]英語 中国語(繁体字) []中国語(簡体字)
[]韓国語 []その他 ()】

メモ